

OS/2[®] 版 SAS[®] システムリリース 6.12 (TS020 DBCS2716)

システム必要条件

ソフトウェア必要条件

オペレーティングシステム	OS/2 Warp(Warp Connect) 3.0, OS/2 Warp 4.0
--------------	--

ハードウェア必要条件

サポートするマシン	Intel または Intel 互換の 80386 33MHz 以上のプロセッサを搭載したマシン 推奨 : 80486 または Pentium、Pentium Pro プロセッサを搭載したマシン
提供媒体の形式	CD-ROM (フロッピーディスクによる提供は行っていません)
数値演算コプロセッサ	必須ではありませんが、ご使用を強くおすすめします
メモリ容量	最小 : 8MB 推奨 : 16MB 以上 config.sys ファイルで MEMMAN=SWAP,PROTECT を設定
スワップ容量	最小 : 8MB 推奨 : 40MB 以上
ディスク容量	別表を参照
モニタ	VGA, 8514, XGA, SVGA 相当
マウス	必須

プロダクト単位必要ディスク容量

ソフトウェアプロダクト	必要容量(Mバイト)
Base SAS ソフトウェア (必須)	16.9
Core SAS (必須)	61.8
DBCS サポートファイル (必須)	15.7
日本語サポートファイル (必須) *1	93.9
SAS/ACCESS ソフトウェア AS/400 Data インタフェース	0.3
SAS/ACCESS ソフトウェア DB2/2 インタフェース	0.4
SAS/ACCESS ソフトウェア ODBC インタフェース	0.1
SAS/ACCESS ソフトウェア ORACLE インタフェース	0.7
SAS/ACCESS ソフトウェア PC File Formats インタフェース	1.4
SAS/ACCESS ソフトウェア SYBASE and SQL Server インタフェース	0.5
SAS/AF ソフトウェア	1.1
SAS/ASSIST ソフトウェア	8.0
SAS/CALC ソフトウェア	2.9
SAS/CONNECT ソフトウェア	1.9
SAS/EIS ソフトウェア	28.1
SAS/ETS ソフトウェア	11.4
SAS/FSP ソフトウェア	0.6
SAS/GRAPH ソフトウェア	18.8
SAS/GRAPH マップデータセット	41.8
SAS/IML ソフトウェア *2	3.6
SAS/INSIGHT ソフトウェア	2.9
SAS/LAB ソフトウェア	4.1
SAS/MDDDB Server ソフトウェア	0.1
SAS/OR ソフトウェア	20.2
SAS/QC ソフトウェア *2	11.2
SAS/SHARE ソフトウェア	0.3
SAS/SPECTRAVIEW ソフトウェア *2	12.9
SAS/STAT ソフトウェア	12.0
SAS/TOOLKIT ソフトウェア	2.9
SAS/TUTOR ソフトウェア (CBT コース 101)	4.2
SAS/TUTOR ソフトウェア (CBT コース 102)	2.3
SAS/TUTOR ソフトウェア (CBT コース 103)	2.1
SAS/TUTOR ソフトウェア (CBT コース 104) *2	2.3
SAS/TUTOR ソフトウェア (CBT コース 105) *2	3.8
SAS/TUTOR ソフトウェア (CBT コース 106) *2	2.2
SAS/Warehouse Administrator ソフトウェア	4.4

SAS Notes *3	7.3
--------------	-----

*1 : SAS/GRAPH 日本地図データセット、SAS/GRAPH 日本語フォントを含みます。

*2 : SAS/IML、SAS/QC、SAS/SPECTRAVIEW ソフトウェアおよび SAS/TUTOR ソフトウェア(CBT コース 104,105,106)は、英語版を提供しています。

*3 : SAS Notes 情報は英語で記載されています。

各プロダクトご利用の際の必要条件

SAS/ACCESS ソフトウェア AS/400 Data インタフェース

- 必須プロダクト
Base SAS ソフトウェア、SAS/ACCESS ソフトウェア AS/400 Data インタフェース
- その他必要な製品
次のいずれかの AS/400 サポートソフトウェア(16bit 版)が必要です。
PC Support/400 V2R1.1 以降 (16bit 版)
Client Access/400 V3R0.5 以降 (16bit 版)

SAS/ACCESS ソフトウェア DB2/2 インタフェース

- 必須プロダクト
Base SAS ソフトウェア、SAS/ACCESS ソフトウェア DB2/2 インタフェース
- サポートする DB2/2 のバージョン
DB2/2 Version 1 以降

SAS/ACCESS ソフトウェア ODBC インタフェース

- 必須プロダクト
Base SAS ソフトウェア、SAS/ACCESS ソフトウェア ODBC インタフェース
- その他必要な製品
アクセスするデータの ODBC ドライバが必要です。このドライバは DBMS ベンダやサードパーティーから提供されます。ドライバによってはさらに DBMS 関連ソフトウェアが必要になります。

SAS/ACCESS ソフトウェア ORACLE インタフェース

- 必須プロダクト
Base SAS ソフトウェア、SAS/ACCESS ソフトウェア ORACLE インタフェース
- サポートする ORACLE のバージョン
ORACLE for OS/2 Required Support Files, **Version 7.1** をサポートしています。

また、SAS システムと ORACLE Server が異なるマシン上にある場合には、OS/2 クライアント上に ORACLE SQL*Net for OS/2 が必要です。

サポートしている SQL*Net のバージョンは次のとおりです。

ORACLE SQL*Net for OS/2, **Version 1** を使用する場合には、次のバージョンの組み合わせをサポートしています。

1. ORACLE for OS/2 Required Support Files, Version 7.1 (Version 7.1.4.3.0 の使用をおすすめします)と
ORACLE for OS/2 SQL*Net for TCP/IP Client, Version 1.1 (Version 1.1.6.13 の使用をおすすめします) または
ORACLE for OS/2 SQL*Net for IPX/SPX Client, Version 1.1 (Version 1.1.1.7A の使用をおすすめします) または
ORACLE for OS/2 SQL*Net for NetBIOS Client, Version 1.1 (Version 1.1.1.8A の使用をおすすめします)

ORACLE SQL*Net for OS/2, **Version 2** を使用する場合には、次のバージョンの組み合わせをサポートしています。

1. ORACLE for OS/2 Required Support Files, Version 7.1 (Version 7.1.4.3.0 の使用をおすすめします)と

ORACLE for OS/2 SQL*Net Client, Version 2.1 (Version 2.1.4.0 の使用をおすすめします)と
ORACLE for OS/2 TCP/IP Protocol Adapter, Version 2.1 (Version 2.1.4.0 の使用をおすすめし
ます) または
ORACLE for OS/2 IPX/SPX Protocol Adapter, Version 2.1 (Version 2.1.4.0 の使用をおすすめしま
す)

SAS/ACCESS ソフトウェア SYBASE and SQL Server インタフェース

- 必須プロダクト
Base SAS ソフトウェア、SAS/ACCESS ソフトウェア SYBASE and SQL Server インタフェース
- サポートする SQL Server のバージョン
SYBASE および Microsoft SQL Server の全バージョンをサポートしています。

また、SAS システムと SQL Server が異なるマシン上にある場合には、次のいずれかのクライアントソフトウェアが必要です。

SYBASE Open Client Release 4.6

SYBASE System 10 Open Client Release

SAS/AF ソフトウェア FRAME エントリ

次のプロダクトが必要です。

- アプリケーション作成時
Base SAS ソフトウェア、SAS/AF ソフトウェア
SAS/GRAPH ソフトウェアの機能を使用する場合
SAS/GRAPH ソフトウェア
SAS/FSP ソフトウェアの機能を使用する場合
SAS/FSP ソフトウェア
アプリケーションに応じてその他のプロダクトが必要になる場合があります。
- アプリケーション実行時
Base SAS ソフトウェア
SAS/GRAPH ソフトウェアの機能を使用する場合
SAS/GRAPH ソフトウェア
SAS/FSP ソフトウェアの機能を使用する場合
SAS/FSP ソフトウェア
アプリケーションに応じてその他のプロダクトが必要になる場合があります。

SAS/AF ソフトウェア ビデオ再生オブジェクト

- メモリ
推奨 : 16MB 以上
- ハードウェア
ハードディスク : 500MB 以上
スクリーン解像度 : 640x480 以上
CPU : i486DX2 66 MHz 以上
最小 256 色のビデオボード (65K, 16.7M 色推奨)

Base SAS ソフトウェア ビデオ再生

Base SAS ソフトウェアのビデオ再生機能により映像ファイルを再生することができます。ビデオ再生オブジェクト (クラス)は、SAS/AF ソフトウェアの一部ですが、ビデオ再生機能自体は Base SAS ソフトウェアに含まれています。

- メモリ
推奨 : 16MB 以上
- ハードウェア
ハードディスク : 500MB 以上
スクリーン解像度 : 640x480 以上
CPU : i486DX2 66 MHz 以上
最小 256 色のビデオボード (65K,16.7M 色推奨)

SAS/ASSIST ソフトウェア

- メモリ
最小 : 12MB 推奨 : 14MB 以上

SAS/CONNECT ソフトウェア

• APPC アクセス方式

次のソフトウェアが、米国 SAS Institute, Inc.により動作確認されています。

- IBM CM/2 Version 1.11
- IBM Communication Service for OS/2 WARP, Version 4
- OS/2 3.0 以降のエミュレーションプログラム

• Async アクセス方式

次のソフトウェアが必要です。

- OS/2 Base Support

• EHLLAPI アクセス方式

次のいずれかのソフトウェアが必要です。

- IBM CM/2 Version 1.1 以降
- OS/2 3.0 以降のエミュレーションプログラム

• NETBIOS アクセス方式

NetBIOS IBM 3.0 インタフェースと NETBIOS LAN Manager 1.0 インタフェースをサポートしています。

NetBIOS IBM 3.0 インタフェースに準拠した次のソフトウェアをサポートしています。

- IBM LAN Enabler Version 2.0 以降
- IBM LAN Server Version 2.0 以降
- IBM NTS/2 Version 1.0 以降

NETBIOS LAN Manager 1.0 インタフェースに準拠した次のソフトウェアをサポートしています。

- Novell Netware Requester for OS/2 2.0
- IBM LAN Enabler Version 2.0 以降
- IBM LAN Server Version 2.0 以降

• SPX アクセス方式

次のソフトウェアが必要です。

- Novell Netware Requester for OS/2 version 2.10

・Telnet および TCP/IP アクセス方式

次のソフトウェアをサポートしています。

- ・ IBM TCP/IP Version 3.0
- ・ FTP Software PC/TCP for OS/2 Version 1.3 以降
- ・ Wollongong Pathway Version 1.2 以降
- ・ Novell LAN Workplace for OS/2 Version 3.0 以降
(ローカルホストの OS/2 のみで使用可)

上記通信ソフトウェア以外でご使用になられる場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

SAS/EIS ソフトウェア

次の各プロダクトが必要です。

- ・ アプリケーション作成時
Base SAS ソフトウェア、SAS/AF ソフトウェア、SAS/FSP ソフトウェア、SAS/GRAPH ソフトウェア、SAS/EIS ソフトウェア
(アプリケーションに応じてその他のプロダクトが必要になる場合があります。)
- ・ アプリケーション実行時
Base SAS ソフトウェア、SAS/GRAPH ソフトウェア、SAS/EIS ソフトウェア
(アプリケーションに応じてその他のプロダクトが必要になる場合があります。)
- ・ メモリ
最小 : 24MB 推奨 : 32MB 以上

SAS/ETS ソフトウェア 時系列予測メニューシステム

- ・ 必須プロダクト
Base SAS ソフトウェア、SAS/ETS ソフトウェア、SAS/GRAPH ソフトウェア
(データの内容確認、修正用に SAS/FSP ソフトウェアのご利用をおすすめします。)

SAS/LAB ソフトウェア

- ・ 必須プロダクト
Base SAS ソフトウェア、SAS/GRAPH ソフトウェア、SAS/LAB ソフトウェア
(データの内容確認、修正用に SAS/FSP ソフトウェアのご利用をおすすめします。)

SAS/MDDDB Server ソフトウェア

必要メモリは、生成される階層の複雑さ(次元の数)に依存します。例えば、8MB のメモリを搭載しているマシンの場合、単純な階層の MDDDB であれば作成できますが、階層が複雑になるほど必要メモリは増加します。

SAS/SHARE ソフトウェア

・ APPC アクセス方式

次のソフトウェアが必要です。

- ・ IBM CM/2 Version 1.0 以降

・ NETBIOS アクセス方式

NetBIOS IBM 3.0 インタフェースと NETBIOS LAN Manager 1.0 インタフェースをサポートしています。

NetBIOS IBM 3.0 インタフェースに準拠した次のソフトウェアをサポートしています。

- ・ IBM LAN Enabler Version 2.0 以降
- ・ IBM LAN Server Version 2.0 以降
- ・ IBM NTS/2 Version 1.0 以降

NETBIOS LAN Manager 1.0 インタフェースに準拠した次のソフトウェアをサポートしています。

- ・ Novell Netware Requester for OS/2 2.0
- ・ IBM LAN Enabler Version 2.0 以降
- ・ IBM LAN Server Version 2.0 以降

・ SPX アクセス方式

次のソフトウェアが必要です。

- ・ Novell Netware Requester for OS/2 version 2.10

・ Telnet および TCP/IP アクセス方式

次のソフトウェアをサポートしています。

- ・ IBM TCP/IP Version 3.0 以降
- ・ FTP Software PC/TCP for OS/2 Version 1.3 以降
- ・ Wollongong Pathway Version 1.2 以降
- ・ Novell LAN Workplace for OS/2 Version 3.0 以降
(ローカルホストの OS/2 のみで使用可)

上記通信ソフトウェア以外でご使用になられる場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

SAS/SPECTRAVIEW ソフトウェア

- ・ メモリ
最小 : 12MB 推奨 : 14MB 以上
- ・ ハードウェア
スクリーン解像度 : 800x600 以上
最小 256 色のビデオボード

SAS/Warehouse Administrator ソフトウェア (developer's release)

次のソフトウェアが必要です。

- ・ アプリケーション作成時
Base SAS ソフトウェア、SAS/AF ソフトウェア、SAS/FSP ソフトウェア、SAS/Warehouse Administrator ソフトウェア
(アプリケーションに応じてその他のプロダクトが必要になる場合があります。)
- ・ アプリケーション実行時
Base SAS ソフトウェア、SAS/FSP ソフトウェア、SAS/Warehouse Administrator ソフトウェア
(アプリケーションに応じてその他のプロダクトが必要になる場合があります。)
- ・ メモリ
推奨 : 24MB 以上
- ・ ハードウェア
CPU : Pentium 133 MHz 以上

その他の機能について

・ DDE (Dynamic Data Exchange)

DDE(Dynamic Data Exchange)機能を用いて SAS システムと他の DDE をサポートするアプリケーションとの間でデータをやり取りすることができます。SAS システムは、**DDE クライアントとしてのみ**実行することができます。本機能は、Base SAS ソフトウェアに含まれます。

・ Workplace Shell サポート

OS/2 の Workplace Shell をサポートしています。例えばファイルのドラッグアンドドロップやポップアップウィンドウ表示などのグラフィカルユーザーインターフェイスを提供しています。

・ 電子メール機能

DATA ステップや SCL プログラムを用いて電子メールを送信することができます。本機能は、Base SAS ソフトウェアに含まれます。

電子メール機能を利用するためには、Lotus cc:Mail 1.0 以降、Lotus Notes 3.0 以降などの VIM(Vendor Independent Messaging)に準拠した製品がインストールされている必要があります。

・ Lotus Notes アクセス

Lotus Notes アクセス方式(NOTESDB)を用いて、SAS システムから直接 Lotus Notes データベースに情報を追加することができます。本機能は、Base SAS ソフトウェアに含まれます。

Lotus Notes アクセス方式を利用するためには、クライアントマシンに Lotus Notes クライアントがインストールされている必要があります。また、サポートしている Lotus Notes のバージョンは Lotus Notes 3.3x、Lotus Notes 4.0 です。

SAS/GRAPH サポートデバイス一覧

グラフ出力機器の互換性について

注意：本資料に掲載されていない他のメーカーのグラフィックデバイスでも掲載されているデバイスをエミュレートしているものがあります。エミュレーションのレベルによって SAS/GRAPH ソフトウェアで正しく使用できないものもありますので、ご注意ください。

プリンタ

SAS/GRAPHソフトウェアは、IBM OS/2 プリンタ ドライバを用いて任意のプリンタへ出力することが可能です。この場合、SAS システムの OS2PRTM(モノクロプリンタ用)、OS2PRTG(グレイスケール出力用)もしくは OS2PRTC(カラープリンタ用)ドライバを経由して出力します。

さらに、一部のプリンタについては SAS システム独自のドライバを用意しています。つぎに、SAS システム独自のドライバを用意しているプリンタの一部を記載します。

CalComp ColorMaster, ColorMaster Plus, PlotMaster
Canon Bubble Jet, LaserShot
Digital printer (SIXEL, HP PCL, Tektronix, PostScript エミュレーションモードのいずれかをサポートするもの)
Epson FX and LQ series (および Epson エミュレーションモードで動作するプリンタ)
Hewlett-Packard LaserJet, DeskJet, PaintJet, ThinkJet, DesignJet printer (および HP 互換プリンタ)
IBM Graphics, Proprinter, Colorjet printer
PostScript printer (カラー、グレイスケール Postscript printer を含む)
QMS Colorgrafix (CGM インタープリタ使用)
QMS 800, 1200, 1500, 2200, 2400 (QUIC または Tektronix エミュレーションモード使用)
Talaris 800, 802, 1200, 1500, 2400 (QUIC または Tektronix エミュレーションモード使用)
Talaris Printers (EXCL 言語使用)
Tektronix Phaser printer (全モデル)
Tektronix 4695, 4696, 4697 (ColorQuick)
Tektronix 4692, 4693 Printers (Tektronix 4510 Rasterizer 使用)
Xerox 2700 and 4045 (GRAPHX カートリッジ使用)
Xerox 3700 (イメージボードと最低 1MB のメモリ使用)
Xerox 4213, 4235, 4700
Xerox 5775 カラーコピー (EFI Fiery 使用)

上記リストに掲載されていないプリンタにつきましては、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

プロッタ

SAS/GRAPHソフトウェアは、IBM OS/2 プロッタ ドライバを用いて任意のプロッタへ出力することが可能です。この場合、SAS システムの OS2PLOT ドライバを経由して出力します。

さらに、つぎのプロッタについては SAS システム独自のドライバを用意しています。

HP-GL または HP-GL/2 言語をサポートする Hewlett-Packard 製プロッタ

HP-GL または HP-GL/2 互換プロッタ
DMPL 言語をサポートする Houston Instruments 製プロッタ
GML 言語をサポートする ZETA 製プロッタ

フィルムレコーダ

SAS/GRAPH ソフトウェアは、IBM OS/2 フィルムレコーダ ドライバを用いて任意のフィルムレコーダへ出力することが可能です。この場合、SAS システムの OS2PRTC ドライバを経由して出力します。

さらに、つぎのフィルムレコーダについては SAS システム独自のドライバを用意しています。

General Parametrics Videoshow display system
Genigraphics Masterpiece Camera System with SCODL Interface
Lasergraphics MPS 2000 film recorder with a Lasergraphics UI-100 or RASCOL rasterizer
Matrix QCR and PCR cameras with Matrix QVP, MVP, or Lasergraphics rasterizers
Polaroid Palette CI-3000 and CI-5000
Presentation Technologies Montage film recorder

他のグラフィックソフトウェアとのインタフェース

SAS/GRAPH ソフトウェアには、バイナリーもしくはクリアーテキスト形式のコンピュータグラフィックスメタファイル (CGM) を作成するドライバが含まれています。これによって SAS/GRAPH のアウトプットを Word for Windows や WordPerfect for Windows、Harvard Graphics、Lotus Freelance のような CGM 形式のファイル入力をサポートしているソフトウェアに読み込むことができます。

また、HP-GL (ヒューレット・パカード グラフィック言語) 形式のファイルへの出力もできますので、HP-GL 形式をサポートしているソフトウェアへもグラフ出力内容を受け渡すことができます。

その他、SAS/GRAPH ソフトウェアでは次のフォーマットのグラフデータを作成することができます。

- BMP - Microsoft Windows Bitmap
- DIB - Device Independent Bitmap
- EPSI - Encapsulated PostScript Interchange
- GIF - Graphics Interchange Format
- MET - OS/2 Metafile Format
- PBM - Portable Bitmap
- PS - PostScript Bitmap
- TIFF - Tagged Image File Format
- JPEG - Joint Photographic Experts Group Format

また、SAS/GRAPH ソフトウェアでは次のフォーマットのグラフを読み込むことができます。

- BMP - Microsoft Windows Bitmap
- CGM - Computer Graphics Metafile
- DIB - Device Independent Bitmap
- EPSI - Encapsulated Postscript Interchange

- ・ GIF - Graphics Interchange Format
- ・ MET - OS/2 Metafile Format
- ・ PBM - Portable Bitmap
- ・ PCX - PC PaintBrush
- ・ TGA - TARGA format
- ・ TIFF - Tagged Image File Format
- ・ XWD - X Window Dump Image
- ・ JPEG - Joint Photographic Experts Group Format

独自デバイスドライバの作成

SAS/GRAPH には、メタグラフィックス ドライバが入っていますので、SAS/GRAPH でサポートしていないデバイス用のデバイスドライバをユーザー自身が作成することが可能です。

これを利用するには、メタグラフィックス ドライバの出力をハードウェアのサポートしているグラフィックコマンドへ変換するプログラムを作成する必要があります。

注意：本資料の内容は改善のため予告なく変更されることがありますのでご注意ください。

SAS6.12 では、ソフトウェア日本語フォント(KANJI, MINCHO, MINCHOE フォント)をサポートしていますので出力機器が日本語サポートをしていなくても日本語を含んだ出力が可能です。

また、Canon LaserShot 等、ハードウェアが日本語フォントを内蔵している機器ではハードウェアフォントもご利用いただけます。

Macintosh メタ・アプリケーション

Macintosh メタ・アプリケーションは Macintosh にインストールして使用するフリープログラムです。SAS/GRAPH のメタグラフィックス・ドライバで作成されたメタファイルは、ホストシステムから Macintosh に転送して、(Macintosh の)画面で見ることができます。画像データは PICT 形式やクリップボードフォーマットで格納可能ですので、他のアプリケーションで使用したり、Apple LaserWriter プリンタで印刷することができます。さらに、画像データを Macintosh クリップボードに保存して、MacDraw や他のパッケージソフトで使用することもできます。

株式会社 SAS インスティテュートジャパン

本社 〒104-0054 東京都中央区勝どき 1-13-1 イヌイビル・カチドキ 8F

T E L : 03-3533-6921 F A X : 03-3533-6927

大阪支店 〒530-0004 大阪市北区堂島浜 1-4-16 アクア堂島西館 12F

T E L : 06-6345-5700 F A X : 06-6345-5655

九州営業所 〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 2-14-1 小倉興産 KMM ビル 3F

T E L : 093-512-5014 F A X : 093-512-5016

テクニカルサポート

T E L : 03-3533-3877 F A X : 03-3533-3781

本文書の内容は予告なく変更されることがあります。

SAS および米国 SAS Institute Inc.の他のすべてのプロダクト名、サービス名は米国 SAS Institute Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他本文中で使用しているシステム名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。